

## ■手に関する部首

𠄎 手 𠄎 扌 𠄎 又 𠄎 ナ  
 𠄎 𠄎 𠄎 ヨ 𠄎 寸 𠄎 𠄎  
 𠄎 白 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎  
 𠄎 力 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎

手に関する部首は、古い字形を見ると、皆、ほとんど同じ形をしています。それが、次第に変化してきて、今見るような、それぞれに違った形をするようになりました。

𠄎 手

手は、独立して用いられる“て”そのものを表わした象形字です。

音は取シュです。部首としては、「挙・掣・撃」など、脚に用いられます。

𠄎 扌は、扁です。

打は、釘の象形であり、釘の本字である丁チョウと扌との会意形声字で、

“釘をうチョウつ”のが本義です。音は丁。普通は唐音ダ。打開。

𠄎は、“手でおし広げる”という意味の字で、扌と広との会意形声字です。音は広ユウが変化してカクカクダイ カクチョウ。拡大。拡張。

抄は、多くの中から、少数を抜き取るという意味の字で、少と扌との会意形声字。“抜き書き”のこと。抄本。抄録。

拓は、石器(昔の農具)の意味の石セキと扌との会意字で、“農具を手にして”農地を“ひらく”ことを表わした字です。音は、石(セキ・シャク)が変化したタク。開拓。干拓。

振は、震の意味の辰辰と扌との会意形声字で、“手を震わせる”こと。振動。

捉は、“逃げる人の足をつかまえる”という意味で“とらえる”ことを表わした字です。音は足ソク。捕捉。

𠄎 又

𠄎は、二つの手の並んだ形で、“ふたつ”“ならぶ”“対ツイ”などの意味を持った字です。双生児。強力無双。一双。

友は、𠄎友で、二人の手の重ねられた形。“助け合う”“とも”などの意味を表わしています。音は又ユウです。友情。友愛。

反は、<sup>カン</sup>𠂇と<sup>㇇</sup>又との会意形声字です。𠂇は崖の象形で、“びっくり返りやすい”所です。反は、“手のひらをかえす”ことです。

収は、<sup>㇇</sup>𠂇と又との形声字で、“手に入れる”こと。音は<sup>キウ</sup>𠂇(キウ)が変化してシュウ。収入。旧字は収で“罪人をとらえて責める”のが本義。

𠂇 𠂇

右は、食事の時、食べ物を口<sup>㇇</sup>に運ぶ手<sup>㇇</sup>という意味の字です。たすける(佑)という意味にも使われます。音は<sup>ユウ</sup>又、呉音はウ。

左は、定規(工)を持つ手<sup>㇇</sup>という意味の字です。やはり、たすける(佐)という意味があります。中国では、右を上位としているので「左遷」は、官位を下げられるという意味を表わします。「<sup>ウコサベン</sup>右顧左眄」は、左を見、右を見ることで、迷って人の様子をうかがい、“ためらう”という意味です。

右の原形は<sup>㇇</sup>𠂇で、左の原形は<sup>㇇</sup>𠂇です。

これが筆順にも影響して、「ノ一口」「一ノ工」となっています。

𠂇 𠂇

雪は、手の上に載る雨という意味の字です。雨は手に載りませんが、“ゆき”なら手に載ります。

𠂇 𠂇

筆は、竹<sup>㇇</sup>と聿<sup>㇇</sup>との会意形声字です。聿は<sup>㇇</sup>𠂇(ふで)の象形に<sup>㇇</sup>𠂇(て)を加えた形で、筆を手<sup>㇇</sup>に持つ意味の字です。“ふで”と“書く”との本字です。後、“ふで”は柄が竹ですので、竹が加えられて“筆”となり、“かく”には“日”紙が加えられました。

建は、<sup>㇇</sup>𠂇と聿<sup>㇇</sup>との会意字で、“筆を勤かし進める”つまり“計画をたてる”ことを表わした字です。音は<sup>エン</sup>𠂇が変化してケン。「<sup>コンリョウ</sup>建立」は呉音で読まれ、寺院をたてる意味に使われます。

律は、“建てられた法文を行わせる”という意味の字で、<sup>㇇</sup>𠂇と聿<sup>㇇</sup>との会意字です。音は<sup>イツ</sup>聿が変化してリツ。“法を守らない者を罰するきまり”という意味に使われています。律令。法律。

𠂇 𠂇

受は<sup>㇇</sup>𠂇で、上から渡す手<sup>㇇</sup>と、下からこれを受け取る手<sup>㇇</sup>との会意字です。音は<sup>シュ</sup>手です。(現代中国語では、受と手とは同音です)

授は、<sup>㇇</sup>𠂇が“うける”ことを表わしているのので、これに<sup>㇇</sup>𠂇を加えて“さずける”ことを表わした会意形声字です。音は<sup>シュ</sup>手です。つまり「手」「受」「授」は、言葉としては一つなのですが、用法を明確にするため



ます。“力を合わせる”ことだから、“くみする”、また“あたえる”意味にもなります。与党。給与。

擧は挙の旧字体で、与と手との会意形声字です。“共に、手をあげる”という意味の字で、構造的には、興や與とほとんど同じで、同じ意味に使われています。音はキョウがつまってキョ。挙国一致。選挙。

## 力 力

功は、仕事の意味の工と努力の意味の力との会意形声字。“努力して仕事をする”のが本義で、“てがら”の意味に使われます。

動は、重い物でも力を加えれば“うごく”という意味の字です。音は重チョウがなまってドウ。

勉は、免と力との会意形声字。免は、娩の本字です。𠂔は𠂔と（お尻の象形）の合字。人のお尻（𠂔）にさらに人（儿）を加えて“子を生む”意味を表わしたのが免です。勉は“分娩の時に力む”のが本義です。免は単独の時は、呉音でメンと読むのが普通です。勉強。勤勉。

努は、ドレイ奴隷のように“つとめる”という意味の字です。“休みなくがんばる”ことです。音は奴ド。努力。

## 攴 攴

攴は、手に棒や鞭などを持った形を表わした字で、“鞭、棒、武器などを揮う”という意味の部首です。音はボクです。

牧は、牛に対して鞭を揮う意味の字で、“牛を飼う”ことを表わしています。音は攴ボク。

教は、子供に対して鞭を揮う意味の字です。音は攴コウがなまってキョウです。

政は、世の不正を打ちこらしめて、正しきに導くという意味の字です。音は正セイ。

敗は、“貝を打ちこわす”という意味の字で、“やぶれる”ことを表わしています。音は貝バイです。

故は、古びた物を打ちこわすという意味の字ですが、“古い”という使い方と“こわす”という使い方と分かれています。音は古コ。故郷、故事。故障、事故。

救は、人の求めに応じて武器を揮い、“人をすくう”ことです。音は

キョウ  
求。

改は、悪を犯した自己に自ら鞭を加えて再びしまいと、心を“あらためる”ことです。音は己カイ(ki)。

放は、鞭を揮って、四方へ、つまり外へ“追いはらう”ことです。音は方ホウです。

## 攴

支は、沢山(十)の物を一手に“まとめる”意味と、その反対に、一つの手から沢山“分かれ出る”意味とあります。前者は、“ささえる”こと。支点、支柱。後者は、“分かれる”こと。支店、支流。

枝は、一つの幹から沢山分かれ出る“えだ”のことです。音は支シ。

肢は、体から分かれ出た“手足”のことです。音は支シ。

翅は、鳥の手足にあたる“つばさ”のことです。音は支シ。

## 攴

攴は、手に武器を持った形です。攴は手裏剣のような、投げつける武器の象形だと見られています。音は手シュです。

投は、“手裏剣をなげる”のが本義で、今では、広く“なげる”意味

に使われます。

毆は、区と殳との形声字で、“投げつける”のが本義の字ですが、今は、“手でなぐる”意味に使われています。音は区クが変化したオウ。毆打。

殺は、豕いのしし(Si サイ・シ)の変形した杀と殳の会意形声字で、“家畜を打ちころす”のが本義の字です。今では、広く“ころす”意味に使います。音は豕サイ、またはサツ。

殿は、展テンと殳との会意形声字で、“お尻を打つ”のが本義の字です。「臀(しり)」の本字です。軍隊が退却する時、一番後ろになることを「殿(しんがり)」と言います。今では「殿堂」など、高大な建物の意味に使われています。音は展テンです。

役は、“武器を持って行く”という意味の字で、“戦争”または“いくさ仕事”の意味に使われています。戦役。兵役。昔から兵役は若い男子の義務として“勤めなければならない仕事”でした。大役。役人。音は漢音がエキ、呉音がヤク。